

西米良村告示第5号

平成30年第1回西米良村議会臨時会を次のとおり招集する

平成30年2月6日

西米良村長 黒木 定藏

1 期 日 平成30年2月15日

2 場 所 西米良村村所驛

○開会日に応招した議員

中武 智和君

白石 幸喜君

上米良 玲君

瀨砂 勝義君

上米良秀俊君

中武 勝文君

瀨砂 恒光君

瀨砂 征夫君

○2月15日に応招した議員

○応招しなかった議員

平成30年 第1回 (臨時) 西 米 良 村 議 会 会 議 録 (第1日)

平成30年2月15日 (木曜日)

議事日程 (第1号)

平成30年2月15日 午前9時52分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 報告第1号 専決処分した事件の承認について (平成29年度西米良村会計補正予算 (第9号))
- 日程第5 議案第1号 財産の取得について
- 日程第6 議案第2号 平成29年度西米良村新庁舎建築主体工事の工事請負契約について
- 日程第7 議案第3号 平成29年度西米良村新庁舎電気設備工事の工事請負契約について
- 日程第8 議案第4号 平成29年度西米良村新庁舎機械設備工事の工事請負契約について
- 日程第9 議案第5号 中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事の請負変更契約について
- 日程第10 議案第6号 平成29年度西米良村一般会計補正予算 (第10号)

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 報告第1号 専決処分した事件の承認について (平成29年度西米良村会計補正予算 (第9号))

説明のため出席した者の職氏名

村長	黒木 定藏君	副村長	黒木 義光君
教育長	古川 信夫君	総務課長	黒木 敏浩君
むら創生課長	牧 幸洋君	会計管理者	土持 光浩君
福祉健康課長	梅本 昌成君	村民課長	田爪 健二君
建設課長	上米良重光君	農林振興課長	濱砂 和廣君
教育総務課長	濱砂 亨君	診療所事務長	渡邊 智紀君

午前9時52分開会

○事務局長（濱砂 雅彦君） 一同、ご起立ください。一同、礼。ご着席ください。

○議長（濱砂 征夫君） ただ今の出席議員は8名です。定足数に達していますので、ただ今から平成30年第1回西米良村議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布したとおりであります。

ただちに議事に入ります。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（濱砂 征夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第122条の規定により6番、中武 勝文君、7番、濱砂 恒光君を指名します。

日程第2. 会期の決定について

○議長（濱砂 征夫君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日の1日間にしたいと思いますが、決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日の1日間と決定しました。

なお、本日の日程は、お手元の議事日程第1号のとおりでありますので、ご了承ください。

日程第3. 諸般の報告

○議長（濱砂 征夫君） 日程第3、諸般の報告を行います。

監査委員から報告のあった12月以降の例月現金出納検査、並びに定期監査の監査意見に関しましては、各議員のお手元に配布しております、写しのとおりでありますので、ご了承願います。以上で報告を終わります。

日程第4. 報告第1号 専決処分した事件の承認について

○議長（濱砂 征夫君） 日程第4、報告第1号専決処分した事件の証人について（平成29年度西米良村一般会計補正予算（第9号））を議題とします。提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 定藏君） 議長

○議長（濱砂 征夫君） 村長

○村長（黒木 定藏君） 報告第1号の上程に際しまして、ひと言だけご挨拶を申し上げます。本日は専決処分した案件1件ほか議会の議決に服すべき事案が発生いたしましたので、第1回の臨時議会をお願いしたところであります。

議員各位におかれましては全員のご出席をいただき、ご審議いただけますことを厚く御礼申し上げたいと存じます。それでは早速ですが、報告第1号についてご説明申し上げます。

報告第1号専決処分した事件の承認について、提案理由の説明を申し上げます。本案は平成29年12月28日付で行った平成29年度西米良村一般会計補正予算（第9号）に係る専決処分につきまして、地方自治法第179条第3項の規定によりまして、議会に報告し承認を求めるものであります。

補正内容でございますが、規定の予算総額に歳入歳出それぞれ34万8,000円を追加し、予算総額を26億8,102万4,000円とするものでございます。今回の補正は、ふたば園に通園する園児の母親が村外で出産を行うために、通園する

園児を一時的に村外の保育所で保育を行うための経費を計上したものであります。

この処置につきましては、児童福祉法第24条及び第56条の6の規定による広域保育の制度を利用して実施するものでございます。現在通園している保育所の所在市町村が、入所の調整を行い、費用を負担することとなっているものでございます。

なお、保育の期間は1月4日から2月28日までを予定いたしているところであります。

歳入につきましては、国、県の負担金を含みまして34万8,000円を計上させていただきました。

歳出につきましては、2名の園児の広域保育に係る委託料として、歳入と同額の34万8,000円を計上いたしましたものであります。

以上、報告第1号につきましてご説明申し上げましたが、詳細につきましては担当課長をして説明いたさせますので、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○議長（濱砂 征夫君） 提出者の説明が終わりました。これから質疑を行います。報告第1号について質疑はありませんか。

○議長（濱砂 征夫君） 3番、上米良 玲君。

○議員（3番 上米良 玲君） ただ今、村長の方から説明がありました児童福祉費の34万8,000円の件ですが、この制度があるというのを実際私は知らなくて、良い制度だと思っておりますが、この制度の周知がどのへんまで行っているのかなあ、というのも1つ伺いたい件でもあります。今回このような制度を利用するにあたって、どのようないきさつがあつて、今回の利用になったのかという件と、あと他にも該当者になられる方がいらっしゃると思うのですが、その辺の人数を把握している範囲でかまいませんが、伺いたいと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 福祉健康課長。

○福祉健康課長（梅本 昌成君） ただ今の質問にお答えいたします。この広域保育という制度につきましては、平成10年の児童福祉法の改正によりまして、市町村には保育にかかる児童、居住地の市町村以外の市町村にある保育所に入所させる。これが広域入所になりますが、その連絡調整の義務が法律に規定をされました。

今回はその規定に基づくものですが、議員がおっしゃる通り、周知につきましては、保育園の方でそういう方がいらっしゃいましたら、こういう案内をさせてもらっているとございます。

それから、ちなみに今回のケースは、12月までふたば園で保育している園児が2人だったのですが、母親が実家のある西都市で出産するため、その間1月から2月まで一時的に西都市の保育所をお願いをするものでございました。

なお、保育をお願いする施設に対しましての国が定める基準で算定した委託料を補正予算として計上しておりますし、また、歳入としては、この委託料に対して国から2分の1、県から4分の1の補助が出ますので、今回それを歳入として補正予算として計上しております。

以上でございます。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 今までどうだったかという話であります、今まではなかったことです。ありませんでした。

というのが、今回は西都市に、いわゆる母親のお父さんお母さんがいらっしゃって、そこから通園すること、お迎えも送りもできるという条件がないと、なかなかこちらにいらっしゃる方がというわけにはいきませんので、かなり限定されたことにはなると思います。

しかし、今後はこの制度を出来る限り、そういう方にはおすすめしてまいりたい。保育園で徹底してまいりたいと思います。

○議員（3番 上米良 玲君） 議長

○議長（濱砂 征夫君） 3番、上米良 玲君。

○議員（3番 上米良 玲君） はい、了解しました。該当者の方については、何人かいらっしゃるとはですか。

○議長（濱砂 征夫君） 福祉健康課長。

○福祉健康課長（梅本 昌成君） 今の質問にお答えしますが、今のところは私としては聞いておりません。また、今後につきましては、先程村長が申し上げたとおりの対応

になってくると思います。以上でございます。

○議長（濱砂 征夫君） 3番、上米良 玲君。

○議員（3番 上米良 玲君） 了解しました。

○議長（濱砂 征夫君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） はい。これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから報告第1号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って、報告第1号専決処分した事件の承認について（平成29年度西米良村一般会計補正予算（第9号））は、原案の通り承認されました。

日程第5. 議案第1号 財産の取得について

○議長（濱砂 征夫君） 日程第5、議案第1号、財産の取得についてを議題とします。提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） ただ今上程いただきました議案第1号財産の取得について、提案理由の説明を申し上げます。

今回取得しようとする山林は、菊池記念館など村有地に接地いたしており、当山林には昭和9年4月に県から西米良古墳として指定されている箇所も含まれる山林でございます。

購入地の所有者は、宮崎市小松1763番地10、中武京子様名義の山林でございます。なお、この中武京子様は中武一敏様の奥様でありますし、一敏様のお母様がチホ先生でございます。

山林の面積は3万1,483㎡、立木の内訳といたしましてはスギ、広葉樹でございます。土地の購入価格は49万7,432円、立木につきましては127万1,526円での購入を予定いたしているところであります。

以上、概要について申し上げましたが、ご質問につきましては担当課長をして説明いたさせますので、よろしくご審議の上、可決賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明と致します。

○議長（濱砂 征夫君） 提出者の説明が終わりました。これから質疑を行います。議案第1号について質疑はありませんか。

○議員（1番 中武 智和君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） それではお尋ねをいたします。昨年の9月定例会において、一般会計の補正予算（第4号）で同じような案件が上がっておりました。その際は、土地の購入価格が27万9,000円、立木の購入ということで149万8,000円ということで補正予算が計上されておりました。

それで、説明を受けた際も、おそらく文化財の保存の話もあったかと思うんですけども、そのこととの関連性についてお尋ねをいたします。

○議長（濱砂 征夫君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただ今1番議員のご質問にお答えしたいと思います。昨年9月の補正において計上させていただきましたが、その後、また所有者の方と協議をしまして、今回上げさせていただいた土地の価格、立木の価格に変更させていただいたところでございます。

前回の説明において、古墳が含まれているということでご説明をさせていただきましたが、その場所の特定というのが、今のところ県の方としては特定がされていない場所が含まれておりますので、そのへんは今後県からの情報を収集いたしまして、また改めて確認をさせていただきたいと思っております。以上です。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） いま古墳の特定は分からないとありましたが、明確にこことい

うのではないのですが、ここであるというのは大体想定ができております。今のいわゆる佐伯正直さんのお宅あたりということになりまして、今回購入を予定しております一番下になると思います。なお、今回の購入の場所は、宮ノ瀬下の柵からずっと幼稚園にちょっと入るまでということになりました3町ちょっとということになります。

○議員（1番 中武 智和君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） はい。3町歩ということで、かなり広い面積だと思います。古墳の特定については今後進めていただけるものということで了解をいたしましたところですが、以前、7番議員の方からも提案があったと思うんですけども、記念館に上がる道路整備という話があったかと思います。

米良タクシーの下の迫からということですので、竹山の所も購入されるということになろうかと思いますが、ぜひそういった所の道路整備とか、そういった面についても再度ご検討いただいて、ちょっとでも利便性が上がるように思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 只今の質問にお答えしますが、竹山の所の黒木鐵臣さんの部分が入りません。そこから上が、チホ先生というか、中武京子さんということになりますから。入りませんが、議員がおっしゃいますように、なんとかして道をできないのかということで、じゃあ上の方から上がってずっと来るといふ道はできないのか。そこらへんを含めまして検討したいと思ひますし、なんとかしないと山林の手入れができないということでありまして、古墳がありますから村有地にしておいた方がいいだろうと。

それから、ここらへんにつきましては今後調査ができないのかどうか、そこらあたりも教育委員会を通じて県ともいろいろ検討してみたい。古墳につきましても、いろいろ疑義がありまして、3つあることになってはいますが、「本当やろかい？」とみなさんおっしゃいますのも事実でありますので、それらを含めて検討させていただきたいと思ひます。

○議員（1番 中武 智和君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） はい、了解いたしました。古墳等は名所史跡になろうかと思っておりますので、そういった部分も貴重な観光資源にもなりますので、是非そういった部分の整備等もお願いしたいと思います。以上です。

○議長（濱砂 征夫君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） はい。これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから議案第1号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って議案第1号財産の取得については原案の通り可決されました。

日程6. 議案第2号 平成29年度西米良村新庁舎建築主体工事の工事請負契約について

日程7. 議案第3号 平成29年度西米良村新庁舎電気設備工事の工事請負契約について

日程8. 議案第4号 平成29年度西米良村新庁舎機械設備工事の工事請負契約について

○議長（濱砂 征夫君） 日程第6、議案第2号、平成29年度西米良村新庁舎建築主体工事の工事請負契約について、日程第7、議案第3号、平成29年度西米良村新庁舎電気設備工事の工事請負契約について、日程第8、議案第4号、平成29年度西米良村新庁舎機械設備工事の工事請負契約についての三議案を一括議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） ただ今、議案第2号から第4号まで一括上程いただきました。まず議案第2号から提案理由の説明をいたします。

議案第2号、平成29年度西米良村新庁舎建築主体工事の工事請負契約につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

去る2月5日に指名業者8社による指名競争入札を執行いたしました結果、落札いたしましたので、契約の締結にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、本議会に付議いたすものでございます。

本案は鉄骨造、一部4階であります。延床面積が1,552.70㎡と新庁舎建設に関する建築主体工事でございます。

それでは、本契約の内容につきまして、別紙を朗読させていただきます。

工事名 平成29年度西米良村新庁舎建築主体工事

工事場所 西米良村大字村所15番地

請負業者 坂下・河野特定建設工事共同企業体

代表取締役社長 坂下 利博

請負金額 4億1,005万4,400円

以上、議案第2号について説明を申し上げます。

次に議案第3号について申し上げます。議案第3号、平成29年度西米良村新庁舎電気設備工事の工事請負契約につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

去る2月5日に指名業者7社による指名競争入札を執行いたしました結果、落札いたしましたので、契約の締結にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会に付議いたすものでございます。

本案は鉄骨造、一部でございますが4階建、延床面積1,552.70㎡の新庁舎建設に関する電気設備工事でございます。

それでは、本契約の内容につきまして、別紙を朗読いたします。

工事名 平成29年度西米良村新庁舎電気設備工事

工事場所 西米良村大字村所15番地

請負業者 株式会社みやえい

代表取締役 甲斐 孝則

請負金額 8,618万4,000円

以上、議案第3号についてご説明を申し上げます。

次に議案第4号、平成29年度西米良村新庁舎機械設備工事の工事請負契約について、提案理由の説明を申し上げました。

去る2月5日に指名業者7社による指名競争入札を執行いたしました結果、落札いたしましたので、契約の締結にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、本議会に付議いたすものでございます。

本案は鉄骨造、一部4階建、延床面積1,552.70㎡の新庁舎建設に関する機械設備工事でございます。

それでは、本契約の内容につきまして、別紙を朗読いたします。

工事名 平成29年度西米良村新庁舎機械設備工事

工事場所 西米良村大字村所15番地

請負業者 株式会社 伊達組

代表取締役 池田 博

請負金額 6,480万円

以上、議案第4号についてご説明を申し上げました。

以上で議案第2号から議案第4号に関します提案理由を申し上げたところであります。それぞれのご質問に応じまして、担当課長をして答弁いたさせますので、よろしくご審議の上、可決賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

○議長（濱砂 征夫君） 提出者の説明が終わりました。これより質疑を行います。議案第2号について質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） はい。これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから議案第2号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って議案第2号、平成29年度西米良

村新庁舎建築主体工事の工事請負契約については原案の通り可決されました。

議案第3号について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） はい。これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから議案第3号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って議案第3号、平成29年度西米良村新庁舎電気設備工事の工事請負契約については原案の通り可決されました。

議案第4号について質疑はありませんか。

○議員（2番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 2番、白石 幸喜君。

○議員（2番 白石 幸喜君） 新庁舎の機械整備工事契約ということでされておりますが、2月5日にやはり建築主体工事の契約もされております。実際、建築主体工事と機械整備工事はどのような関連があるのか。

私が思うには、建築主体工事が終わって機械整備工事があるのかなという気はするのですが、どのような整備工事契約の内容になっているのか伺いたいと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 建設課長。

○建設課長（上米良 重光君） 今のご質問ですけど、建築主体工事というのは本体ということで解釈していただきたいと思います。機械設備の工事につきましては空調関係と給排水が機械設備の工事ということで理解していただきたいと思います。ちなみにエアコンの整備と考えていただきたいと思います。

○議員（2番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 2番、白石 幸喜君。

○議員（2番 白石 幸喜君） はい了解しました。主体工事と一緒にそういったものをやらなければならないと了解をいたしました。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 追加説明いたします。実は3つに分けて入札をいたしました。入札の方法としては、全部一括入札する方法もなくはありません。どこかが取って下請けでもらうということですが、大きな工事でありまして、それから金額が大きくなればなるほど大きな業者しか取れないということもございます。

そして、競争原理をそれぞれに利かした方がいい、ということから、分離発注を今回はさせていただきますことを申し添えておきます。

○議長（濱砂 征夫君） ほかに質疑はありませんか。

○議員（1番 中武 智和君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） 直接その機械設備工事うんぬんという話にはならないので大変恐縮ではありますが、今回の入札で6億5,000万円程度が予算として執行される見込みになっております。

現在基金としては7億9,000万円ちょっと、8億円近くあるんですけども、残りが1億5,000万円くらいあるかと思います。この分で、要は備品の購入であったり、外構工事をやるというような形で考えられているのかということについて、まず1点お尋ねをいたします。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） はい、仰せの通りでございます。大きく金がかかりますのが、いわゆる備品購入。それから庁舎移転経費、そういうもの。そして後は外構いろいろということになります。詳細につきましては担当課長に説明させていただきます。

○議長（濱砂 征夫君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） はい、ただ今村長から答弁いただいた通りでございますが、詳細については備品購入の予算としては今5,000万円を予定しております。それ以外の基金以外での収入といたしましては、平成29年度と30年度から社会資本整備総合交付金事業がございまして、1,800万円ほど収入がありまして、これらも充

てていきたいと思ひます。

○議員（1番 中武 智和君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） はい了解しました。補助事業があるということで、そういったものも活用いただきながら効率的に庁舎建設を進めていただければと思ひます。今からの工事でありまますので、何が起こるのかはよくわからない部分も当然あろうかと思ひます。

途中、契約の変更等が発生することが考えられるとは思ひんですが、あまりにも大幅な契約の変更等が発生しないように、細心の注意を払いながら事業の執行というか、工事の施工管理を行っていただければと思ひます。以上です。

○議長（濱砂 征夫君） これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから議案第4号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り決定することにござ異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って議案第4号、平成29年度西米良村新庁舎機械設備工事の工事請負契約については原案の通り可決されました。

日程9. 議案第5号 中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事の請負変更契約について

○議長（濱砂 征夫君） 日程第9、議案第5号、中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事の工事請負変更契約についてを議題とします。提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） ただ今上程いただきました議案第5号、中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事の工事請負変更契約について、提案理由の説明を

申し上げます。

本案は、中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事において、契約内容に変更が生じたので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき提案をいたすものでございます。

当工事は、昨年第3回定例議会におきまして可決をいただき、現在河野建設株式会社が鋭意施工中の物件でございますが、プレハブ冷蔵庫の設置において当初現施設のものを移設し再利用すると予定しておりましたが、この場合、現施設の運営を長期間にわたり休むことになるため、新規に購入することといたしたこと等から変更契約を行うものであります。

なお、休業期間にリースとして借り上げる経費と、新たに購入する経費では新たに購入する経費の方が安いということ等もありましたので判断をいたしましたところであります。

それでは、本契約の内容につきまして別紙を朗読いたします。

別紙

工事名	中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事
工事場所	西米良村大字上米良154番地5
請負業者	河野建設株式会社
	代表取締役 河野 孝文
請負金額	8,281万3,632円

以上、提案理由についてご説明申し上げましたが、詳細につきましてはご質疑に際しまして担当課長をして説明いたさせますので、よろしくご審議の上、可決賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長（濱砂 征夫君） 提出者の説明が終わりました。これから質疑を行います。議案第5号について質疑はありませんか。

○議員（4番 濱砂 勝義君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 4番、濱砂 勝義君。

○議員（4番 濱砂 勝義君） 今、説明がありましたが、冷蔵庫を新規に購入するというところでございましたが、だいたい最初からわかっていたことではなかったかと思う

ところでございます。既存のものを再利用してなんとかなるのではないかと計画したのはいいことではございますが、もう少し詳しく説明をしていただくといいかなと思います。

それとですね、もう少しでジビエ加工所が完成するわけですが、受け入れ体制ですね。今後の受け入れ体制は完成後、どういう計画がなされているかを担当課長にお伺いいたします。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） まず私の方から申し上げます。たしかに議員ご指摘の通りでございます。当初からももう少し綿密にすべての計算をすればこのようなことにならなかったというふうに思います。

ただ、今あるやつを持って行って使えばいいということで試算をいたしました。ところが、今あるやつを持って行きますと、今ある肉とか入れております倉庫の部分が残りますもんですから、そちらにリースをして機械を買って凍らせないとそっちが腐ってしまうということになりまして、そうしましたら2か月間くらいその期間があると。

1か月30万円払っているんです。2か月で60万円払っているんです。そんな高い馬鹿なことはないじゃないかということで、いろいろ調べましたら、インターネット販売で同機種同型同種のものが31万7,373円で新品があるんです。インターネットで買うこと自体をこの行政がするということは今までなかったんですが、初めての試みではありますがインターネットの価格で購入しようということにいたしました。

仮に1か月しかもたなくても、リース代1か月分と同じですから、損にはならないということでありまして、そんなことはありえないというふうに思いますので、そうしますと新しい所に新しい方をつけて、古い所に古い方を置きますと、在庫の調整がすごくしやすくなる。

ゆくゆくはいろんな村外からも受入れて大きなジビエの基地にしたいと思っておりますので、その容量の大きい冷蔵庫があるというのは非常に強みであると思っております。

で、そのような判断をいたしました。詳細につきましては、担当課長お願いします。

○議長（濱砂 征夫君） 建設課長。

○建設課長（上米良 重光君） 今、村長が申された通りですけど、工事の内容につきましては、底盤を調整して、それからストレートに冷蔵庫に持って行く関係で、冷蔵庫の高さを底盤調整でいくということです。それに工事に要する時間が2か月位かかるということで、今村長が説明したように新設した方が休業にならないという方法で、底盤調整の関係で、そういうふうな工事になりましたということで了解していただきたいと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 農林振興課長。

○農林振興課長（濱砂 和廣君） はい。私の方からは今後の受け入れ体制のことで答弁させていただきたいと思いますが、また、来月3月の定例会等でも話をさせてもらおうと思いますが、平成30年度から現在の受け入れの問題点として土曜・日曜・休日をされていないんですが、これを土曜・日曜・休日も受けるという体制を作って、少しでも肉がたくさん確保できるような体制を作りたいと、また3月にご相談させていただきたいと思っておるところでございます。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 追加説明いたします。今後の体制でございますが、村が造りまして指定管理者として上米良ジビエ協議会にお願いするような方向で検討いたしておるところであります。

従いまして、このジビエについては捕った肉を処理するというだけでなく、西米良の有害駆除対策の基地でもあるということから、そのような意味を含めて村としても委託料とかそういうものも算定して、しっかり支援ができる範囲内のことはしてまいりたいというふうに思っています。

○議員（4番 濱砂 勝義君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 4番、濱砂 勝義君。

○議員（4番 濱砂 勝義君） 非常に前々からするとシカも減りましてですね、特別駆除班の人たちのおかげですね。非常に貴重な商品といたしますか、獲物になっておりま

す。今までは土日休みとかで、山に掘っていけたりとかいろいろしていたようでございます。今後はそういうことがないように、一生懸命努力しながらやっていただきたいと思います。以上です。

○議員（1番 中武 智和君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） まあ、いろいろご答弁いただいたところでありますが、現在のジビエがもつ在庫の状況を教えていただきたいと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 農林振興課長。

○農林振興課長（濱砂 和廣君） はい。現在の在庫の状況なんですけど、順調にさばけていまして、ほとんど在庫はありません。ただ、加工品といいますか、シチューとかカレーとかは若干残っていますけど、肉としての在庫はほとんどないような状況であります。順調にさばけています。

○議長（濱砂 征夫君） はい、1番、中武 智和君。

○議員（1番 中武 智和君） はい、大変喜ばしいことだと思います。在庫を抱えていないというのは非常に経営的にもすばらしいことだとは思いますが、それで非常にいやなことを言うかもしれませんが、在庫がないということであれば冷蔵庫はいるのかなあと。そういうことになろうかと思うんですが。

要するにですね、今回新しい冷蔵庫を入れますということになれば、いろんな理由をきっと考えられたんだと思います。そういった在庫の状況であったり、今はないかもしれないけど、その時になったらあるという話も絶対あるかとは思いますが、そういった点でもう少しちょっと慎重に計画をいただくとありがたいところがあるのかなあと思う部分がありますので、これからも新しい冷蔵庫を入れていくということでもありますので、今ありました入荷をしっかりとやっていただいて、在庫もちょっとはかかえつつ、新しい肉と入れ替えながらずっと回転をさせて、しっかりとジビエが運営できればと思いますので、そういう体制でお願いしたいと思います。

○議員（2番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 2番、白石 幸喜君。

○議員（2番 白石 幸喜君） 一件だけ今の関連となると思いますが、既存の冷蔵庫に

ついで、村長は先程在庫管理等に使われるというような話をされましたけども、今後どのような活用を予定されているのか伺いたと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 農林振興課長。

○農林振興課長（濱砂 和廣君） はい、既存の冷蔵庫につきましては現在の施設が使っているものなのですが、こちらはこちらで新しいところは一次加工までしかしません。その後の二次加工等は今の施設をそのまま残しますので、そちらの方で活用したいと考えているところです。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） はい、追加説明をいたします。在庫の問題ですが現在はないと申しましたが、1年間である時は500～600kgになる時がございますので、冷蔵庫がないとこればかりは商売になりませんので、ご理解を賜りたいと思います。

○議員（2番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 2番、白石 幸喜君。

○議員（2番 白石 幸喜君） はい、了解をいたしました。今後シカも必ず捕れてくると思いますし、木城町との関係も出てくると考えておりますのでよろしくお願いしたいと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 6番、中武 勝文君。

○議員（6番 中武 勝文君） それでは関連でお尋ねをしたいと思います。先程、インターネットで購入して31万円というふうに言われましたが、この金額を計上されているのが138万円ということですので、単純に計算した時に4台になるのかなあと思うのですが、この冷蔵庫の規模、大きさを教えていただきたいと思います。

それと、もう一つこれは聞いた話ですが、銀鏡で駆除狩りが進んでおって、ひとり100頭くらい捕る人がおるとい話を聞きましたので、そちらの方にもいろいろ情報を集めて、いろんな入荷の方を強力に進めて行く必要があるのではないかと思いますので、冷蔵庫の大きさ、それと隣の銀鏡の駆除の状況がわかっておればお知らせいただきたいと思います。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 後半の分だけ申し上げます。おっしゃいます通り、捕れるところからいただくということをこれから展開していきます。そうしませんと肉が足りなくなると思います。今、川南と試験的に一部やっておるんですが、それから車ですね、解体車、あれらにつきましてもこれから有効活用ができないのか検討したいと思います。

各近隣町村、近いところが中心ですが、シカ、イノシシの受入れについては、いま議員がおっしゃいましたように積極的にやっていかなければ、一定の量が確保しにくくなるのかなというふうに思っているところであります。

一方で、ジビエの熱はすごく高くなっておりまして、ジビエの在庫が足りなくなると言いましたが、ずいぶん昔は在庫で困ったんですが、今はそういう方向には行っていますので、しっかりと対応してまいりたいと思います。

○議長（濱砂 征夫君） 農林振興課長。

○農林振興課長（濱砂 和廣君） はい、その他の内容であります。これ以外にも厨房屋内部に棚とかそういったものを設置したいということ。それから、冷蔵庫の大きさですが、幅が3.6m、奥行きが1.8m、高さが2.2mくらいのプレハブの冷蔵庫ということになります。

○議長（濱砂 征夫君） 6番、中武 勝文君。

○議員（6番 中武 勝文君） すみません。ネットで購入すると31万円ほどと言われましたが、それがいま農林振興課長が説明された大きさの冷蔵庫ということになりますか。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 私の方から説明いたします。冷蔵庫は箱です、単なる。外に機械があつて、それから冷たい空気が入ってくる。これが38万円するということでございまして、箱の中に冷気をどんどん入れて冷やすということでございますので、冷蔵庫そのものが冷えてくるというものではございません。

ですから、あまり大きくない方が冷えはいいということで、だいたい今言いました

ようなレベルに可能な機能を持ったもので、普通78万円くらいのがこれくらいで、半分以下で出ているということで、今回対応させていただいたところであります。

○議長（濱砂 征夫君） 他にありませんか。はい。これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから議案第5号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って議案第5号中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事の工事請負変更契約については原案の通り可決されました。

日程第10. 議案第6号 平成29年度西米良村一般会計補正予算（第10号）

○議長（濱砂 征夫君） 日程第10、議案第6号、平成29年度西米良村一般会計補正予算（第10号）を議題とします。提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） ただ今、上程いただきました議案第6号、平成29年度西米良村一般会計補正予算（第10号）につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は規定の予算総額に、歳入歳出それぞれ860万1,000円を追加し、補正後の総額を26億8,962万5,000円といたすものでございます。

歳入について申し上げます。県補助金は林業用施設災害復旧費補助金357万5,000円、基金繰入金は財政調整基金繰入金502万6,000円でございます。

次に歳出について申し上げます。農業費が温泉施設修繕料など145万1,000円、林業用施設災害復旧費が林道長谷・児原線の災害復旧費715万円でございます。

以上、概要について申しましたが、詳細につきましてはご質疑に応じまして担当課長をして説明いたさせますので、よろしくご審議の上、可決賜りますようお願い申し

上げまして、提案理由の説明といたします。

○議長（濱砂 征夫君） 提出者の説明が終わりました。これから質疑を行います。議案第6号について質疑はありませんか。

○議員（7番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 7番、濱砂 恒光君。

○議員（7番 濱砂 恒光君） 担当課長に伺いますが、145万1,000円の温泉施設と双子キャンプ場の内訳ですね。場所はどの部分になりますか。

○議長（濱砂 征夫君） むら創生課長。

○むら創生課長（牧 幸洋君） ご質問にお答えしたいと思います。まず145万1,000円の内訳につきましては、温泉施設の一般修繕料134万円。キャンプ場にかかる備品購入11万1,000円という内訳でございます。

内容につきましては、まず温泉施設の厨房の空調が不具合により、現在使用できない状況となっております。今寒い時期ということで問題ないということなんですが、これから気温が上がっていく時期に入りますので、その前に厨房の衛生環境等も踏まえまして、修繕を行うものということにしています。

また、双子キャンプ場につきましては、コテージの2号棟という所があるんですけども、こちらのエアコンの故障に伴いまして取り替えを行うための備品購入ということになります。以上です。

○議員（7番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 7番、濱砂 恒光君。

○議員（7番 濱砂 恒光君） あのですね。このような事案が再々議会上がってきております。それで、今後はですね全施設を含めた分を年間の計画の中で予算化していくべきではないかと思うのですが、どうでしょう。

○むら創生課長（牧 幸洋君） 今のご意見についてなんですけど、現在すでに各施設におきまして一般修繕料ということで、予算を確保はしておるところではありますが、やはり施設の老朽化等も出てくる場合とか突発的な故障ということもありまして、その修繕料を超えた大きな修繕等が出てきているような状況でございます。これはなかなか年度を通して読み込めないということで、こういった補正をさせていただ

ているというのが実情でございます。以上です。

○議員（7番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 7番、濱砂 恒光君。

○議員（7番 濱砂 恒光君） 突発的な事故等が再々出てくるということで、このように上げてくるということですね。わかりました。

それから建設課長に伺いたと思いますが、今度の3月の定例会で現地調査をする予定にしております。この長谷・児原線をですね。それで715万円と上がっていますが、これはどのような工法で行われる予定でしょう。

○議長（濱砂 征夫君） 建設課長、建設課長。

○建設課長（上米良 重光君） 今のご質問ですけど、場所は濱砂栄一さん宅から西都側に約300mくらい行った所ですけど、今の現状としては路側が壊れているということで、擁壁の下が抜けていますので、工法としては下に重量式の擁壁を突いて、そこから盛土をして上げていこうと。そして排水処理をしていくというのが設計の中に入っています。

通常なら台風災害とかですね、これは台風22号の災害で受けたわけですけど、通常災害で雨量が時間雨量で20mm、24時間雨量で80mmという規定がありますが、実際に西米良村の場合、この災害の場合55mmしか降っておりません。それで災害対象にならないということで、県単災を持ってきたようなことになっております。以上です。

○議員（7番 濱砂 恒光君） えっと、もう一点伺いますが、栄一君とこの土場に捨て土していますが、あそこはあとどれくらい入る予定になっていますか。

○議長（濱砂 征夫君） 建設課長。

○建設課長（上米良 重光君） 今のご質問ですが、残土があと2km弱ですので西都側と西米良側を掘って、あと2万m³くらいしか出てこないと考えております。全体で今排水処理ができておりますけど、その高さくらいで終わるということで計画しています。

将来的には、まだ10万m³くらい上まで上げれば入りますけど、今の計画としては2万m³か3万m³くらいを残土処理として考えていることになっています。

○議長（濱砂 征夫君） 濱砂 恒光君。

○議員（7番 濱砂 恒光君） 了解しました。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君

○議員（1番 中武 智和君） それでは担当課長にお伺いいたします。先程の7番議員の質問の関連にもなるんですけども、突発的な修繕が出ますという温泉キャンプ場の修繕費なんですけど、施設の老朽化が進んでおりましてというセリフも毎回聞かせていただいております。

ある程度、施設の老朽化が進んでいるのは、もうみなさん周知の事実であると思いますので、定期的というか予算計上する際にしっかりと点検整備等を行っていただいた上で、ある程度の予算を確保した上で対応すべきでないかというのがまず1点であります。壊れたから直してください。補正予算を組んでくださいという、そんな簡単な話では本来ないんじゃないかなと思いますので、そういった点についてはしっかりと今後検討いただければと思います。

それから、先程の財産取得の菊池記念館のところの関係なんですけど、今回予算的に金額が上がっておりましたが、9月補正で計上してある予算と比較をすると、若干金額が足りないんじゃないのかなあという気もするんですけど、そこは他の何か予算があって余っているので、まあ施設間流用かなんかをされるというような形で対応するというところでよろしかったでしょうか。

○議長（濱砂 征夫君） むら創生課長。

○むら創生課長（牧 幸洋君） それでは1番議員のご質問にお答えしたいと思います。温泉等の機械設備、その他各施設においてもなんですけども、定期点検を実際に毎年行っております。その中で月ごと、各業者さんの方から報告を受けておりまして、現在異常なしということであるんですけども、やはりそういった中で、タイミング的に年度の途中に故障が発生している、もしくは取り替えないといけない状況が発生したというような報告があって、予算の計上をお願いしているというのが実情でございます。以上、ご報告になります。

○議長（濱砂 征夫君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただ今の1番議員の質問でございますが、これを流用等し

なくても越野尾地区の土地を購入した予算がございましたので、そちらを充てさせていただいて今回契約をさせていただいております。

○議長（濱砂 征夫君） 1番、中武 智和君

○議員（1番 中武 智和君） はい。むら創生課長の答弁に関しましては、当初予算ベースであまり修繕費等が大きくなることは好まれないということ、なかなか計上しづらい部分もあるかと思いますが、年度途中で当然修繕しなきゃいけないものはないと対応できませんので、そういったものが毎年発生していますし、これまでの年間の修繕等を計算してもらおうと、たぶん年間どのぐらい掛かっているかというのがある程度概略で出るんじゃないかと思います。

そういった点を含めて、ある程度当初ベースで見込んでおいていただくのが妥当といたしますか、やり方としては悪くないんじゃないかなと思いますので、そういった方向もひとつ検討いただきたいと思います。それから、村民課長の答弁については了解しました。

○村長（黒木 定藏君） 議長。

○議長（濱砂 征夫君） 村長。

○村長（黒木 定藏君） 1番議員のご質問ですが、おっしゃる通りです。補正でいろんな経費を次々付け足すというのはおかしい。おっしゃる通りでございます。ただ修繕費につきましては、こちらで一応見込んでますが、例えばドアが壊れたとか窓が壊れたら待てと。絶対そういうのは駄目。予算査定で全部切ってしまいます。ただ機械が、吸い上げの機械が壊れたとなればまた別なんです。そういうのは待たがきかないんです。するとこちらからも、じゃあ2年使ったら新しいのを買うかということのももったいないもんですから、やっぱり使えるだけ使っていきたいということで、機械類等につきましてはなかなか摩耗の程度が、業者さんに点検をずっとしてもらいますが、それでも前は出なかったけど今度出てくるということがあるもんですから、非常に難しい点がございますから、今後もいづらか出てくると思います。

ただ、おっしゃいますように、修繕費等々につきましての金額をもう少し増やしておけばいいんじゃないかということになるかと思います。

だから、まったく換算できないものを付けるということは、我々としてはし難いで

すから、ある程度数的に拮めるもので予算を組みたいと思っております。最大限努力して、そこらあたりの対応をもう少し考えてみたいと思います。ありがとうございます。

○議長（濱砂 征夫君） 1 番、中武 智和君

○議員（1 番 中武 智和君） はい。毎年特別会計の下水道会計あたりがですね、やはりポンプの修繕が発生した時に、非常にまずいということで、修繕費の予算が計上してあります。まあ、だいたい壊れなくて良かったねということで、3月とかで補正で落したりとかいうことが・・・、あっ、落とさないのか、最終的にまで。

そういったところもありますので、ぜひ予算としては計上しておいていただいて、使わなかったら使わなかったで3月等で補正するなり対応ができますので、そこらへんは、いま村長が答弁いただいたように柔軟に検討いただければと思います。以上です。

○議長（濱砂 征夫君） よろしいですか。はい。これで質疑を終わります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。これから議案第6号を採決します。お諮りします。本案は原案の通り決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（濱砂 征夫君） 異議なしと認めます。従って議案第6号、平成29年度西米良村一般会計補正予算（第10号）は原案の通り可決されました。

以上をもって、本臨時会に付議されました案件の全てを審議終了しました。

これにて、平成30年第1回西米良村議会臨時会を閉会します。ご苦労さまでした。

○事務局長（濱砂 雅彦君） 一同、ご起立ください。一同、礼。お疲れさまでした。

午前10時56分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員